

令和7年度学校説明会

【本校の教育目標】

◎やさしく

思いやり 助け合い 励まし合い

○かしこく

深く考える 判断する 解決する
“そうそう”する 他者とつながる

○たくましく

やる気 粘り強さ 健康な身体
柔軟な対応



日野市立七生緑小学校

校長 折茂 慎一郎 副校長 小沼 由紀子

〒191-0033 東京都日野市百草 896-1

TEL 042-591-0998 FAX 042-591-0997

<http://www.hino-tyky.ed.jp/e-nanaomidori/>

①すべての“いのち”が輝き、よろこびあふれる今と未来をひらく教育の推進

互いに思いやり助け合う態度を育て、多様な人と関わる体験を重ね、自他の「いのち」を大切にし、自己肯定感を高める教育活動を実践します。



ゲストティーチャーを招いて、
生命の尊さを学ぶ「いのち」の授業

学校獣医師と連携した委員会活動



②一人一人を大切にした多様な学びの実現

一律一斉の学びから、児童自らが自分に合った学び方を選択し、多様な考えを創造したり、課題を見付け、探究しながら解決したりする「学びの循環」を実践していきます。



ICT機器や協働学習アプリを
活用した対話による学び合い

児童自らが学び方を選択し、
学びを進める学習活動



③みどりプロジェクト 探究学習の充実と特別活動の推進

児童一人一人が、「まんざらでもない自分」を実感し、「少しチャレンジしてみようかな」という気持ちをもてるように、創造性を育む探究学習を充実させます。様々なことに安心してチャレンジできる基盤として、学年・学級の児童同士の親和性を高めるための特別活動を推進していきます。



情報メディアセンター「みどりルーム」を
中心とした豊かな探究学習

特別活動「学級会」の取り組み



④地域をステージとする学びの充実と幼保小中・特別支援学校とのつながりによる一貫した教育活動の充実

地域をステージとする学びを充実させ、保護者・地域とともに教育活動を創造し、近隣の幼稚園や保育園、小中学校、七生特別支援学校とともに地域共生社会を築くべく、つながりによる教育を展開していきます。



あしながレインボーハウスの外国人
留学生との交流

警察の方を講師に招いた
自転車安全教室の実施



⑤全教育活動において特別支援教育の実践

学校生活に困難さを感じている児童に対しての教育相談を迅速かつ組織的に実施します。また、障害理解教育の取り組みをとし、多様性を尊重する心の育成を図っていきます。



障害理解授業「ブライド・ウォーク」
(視覚障害理解)

障害理解授業「ブライド・サッカー」
(パラスポーツ体験)



⑥子供たちの健康を増進

体を動かす楽しさや大切さを学校全体に広げ、身体活動を生涯にわたって楽しむ態度を育成します。



中央大学陸上部による走り方教室
(近隣大学との連携事業)

八王子ビートレインズによる
バスケットボール教室

